



# 学校だより



令和7年2月10日  
特別号  
調布市立第一小学校  
校長 樋川 宣登志

<http://www.chofu-schools.jp/chofu-1sho/>

TEL042(481)7636

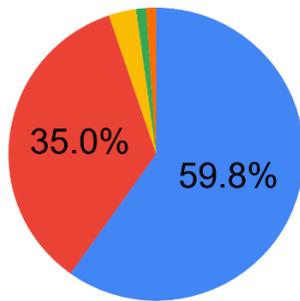
## 第一小学校 学校アンケートまとめ（令和6年度）

ご多用の中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。学校アンケートの結果を以下のようにまとめましたので、お知らせいたします。また、4年生～6年生対象に同じ内容で行ったアンケートも併せてご覧ください。（児童に質問する際は、自分を主語にして質問しています。）

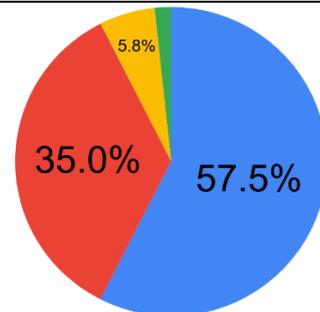
- ①そう思う ● ②だいたいそう思う ● ③あまりそう思うわない ● ④思わない ● ⑤分からない

### ① お子さんは、学校での生活を楽んでいる。

保護者



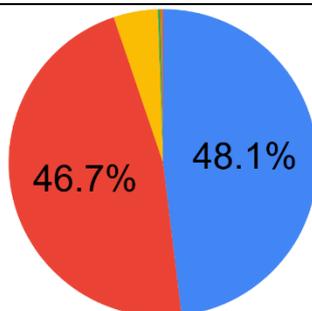
児童



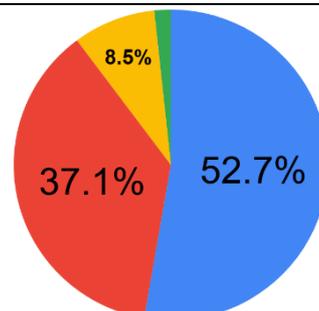
肯定的に答えた保護者・児童がとても多い項目です。引き続き、学校生活が児童にとって楽しいものであるよう、100%を目指します。

### ② お子さんは、学校での学習内容を理解している。

保護者



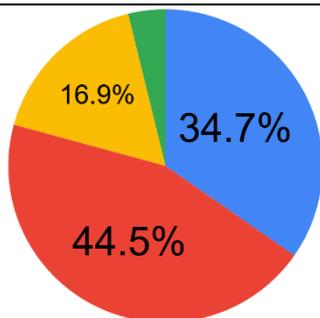
児童



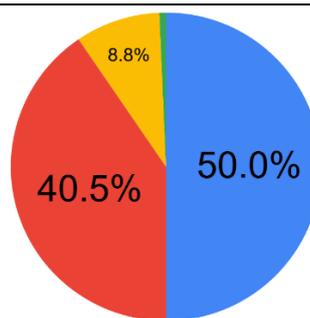
肯定的に答えた保護者が昨年度より高いです。家庭や学校で繰り返しの復習を行うなどし、基礎基本が定着してきた成果が表れています。個別最適な学びと協働的な学びへの授業改善や教員個々の授業力の向上を目指し、研究研鑽に努めていきます。

③ お子さんは、すすんで学習に取り組み、学習習慣を確立させている。

保護者



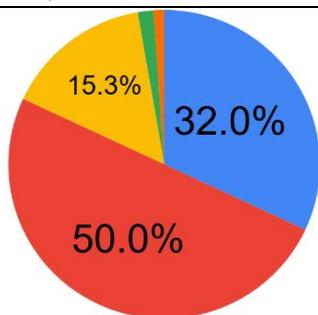
児童



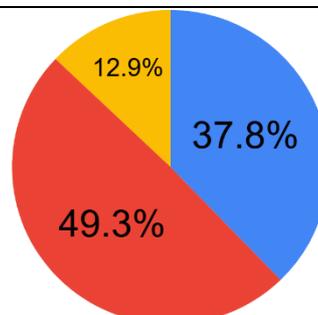
保護者の20%ほどが否定的な回答となっています。学校と家庭での学習習慣が歩調を合わせられるよう保護者会や面談を充実させていただきます。

④ お子さんは、人の話をよく聞き、自分の思いを話せる力が育っている。

保護者



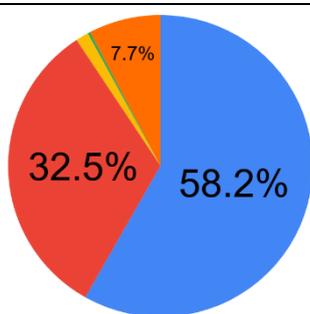
児童



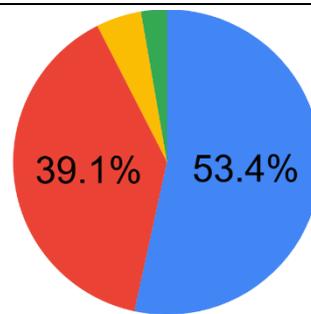
児童・保護者共に約85%が肯定的に答えているものの、昨年度に引き続き、否定的意見は1割を超え、力を入れた内容です。学力を上げるためにも、社会においても「話を聞く」「思いを話す」ことは大切です。今後も、少人数で話合う活動を取り入れたり、コミュニケーションの場を充実させたりするなど、各教科や教育活動の中で工夫してまいります。

⑤ 算数習熟度別指導（3～6年）や少人数指導やTT指導（1・2年）は、子どもたち一人一人の学力を上げるために効果的である。

保護者



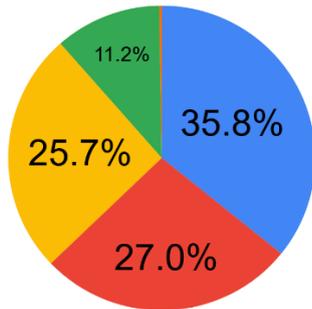
児童



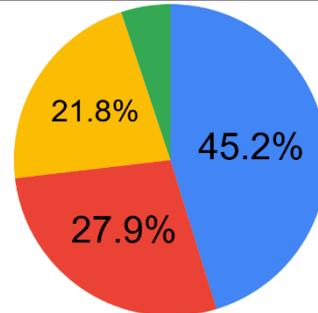
高評価をいただいた項目の一つです。今後も児童が学習内容を確実に身に付けられるように、指導していきます。

⑥お子さんは、読書に関心をもち、すすんで読書をしている。

保護者



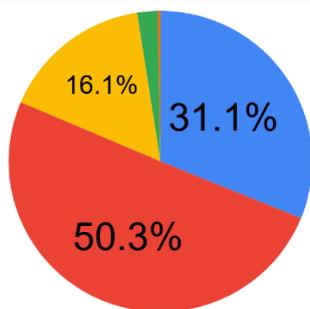
児童



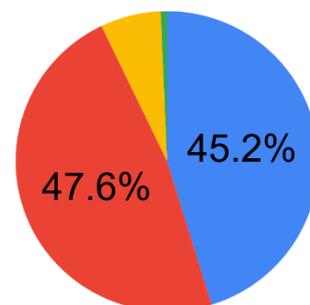
前年度同様、保護者児童ともに否定的に回答している割合が他項目に比べて高く、課題と捉えております。本校では、年2回の読書旬間を前年度より1週間延ばしたり、本に登場するメニューを「ブックメニュー」として給食で提供・紹介したりしてきました。次年度以降も、ご家庭の協力を仰ぎ、校内外で自ら読書をする習慣を身に付けられるよう、取り組んでまいりたいと思います。

⑦お子さんは、すすんであいさつしたり、あたたかい言葉遣いをしたりしている。

保護者



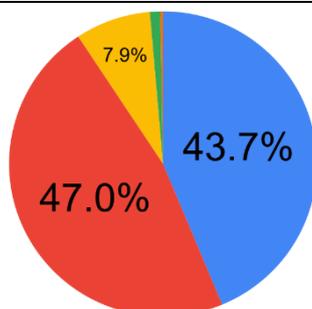
児童



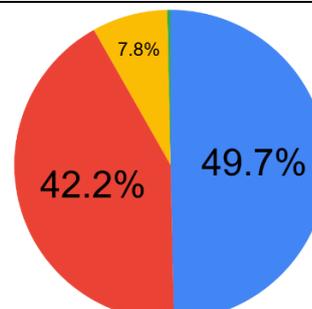
保護者と児童の回答に差が見られる項目です。児童があいさつをしていると思っていても大人がそう感じていない場合があるとも考えられます。相手に伝わるあいさつを考え実践できるように、また、場面や状況に応じた言葉遣いができるように発達段階に応じて、日々の生活の中で指導していきます。

⑧お子さんは、約束やきまりを守り、基本的な生活習慣を身に付けている。

保護者



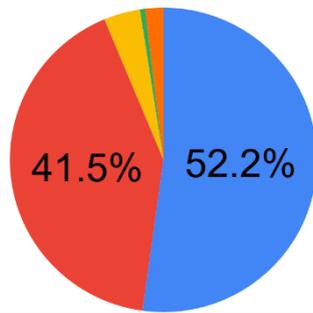
児童



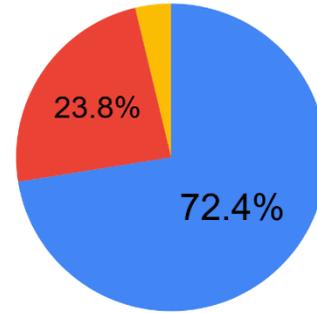
学校だよりも紹介している月の生活目標について、毎週の朝会で確認・指導しています。「放課後、公園で遊んでからの帰宅時間が遅く困っている。」という意見を保護者からいただきました。学校でも指導いたしますが帰宅時間やその他のきまりについて、各家庭でも折に触れて、確認してくださいませよう願います。

⑨お子さんは、友達と互いの良さを認め合い、仲良く協力して活動している。

保護者



児童

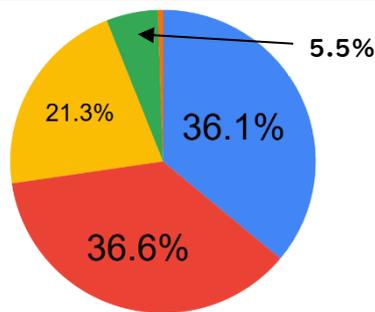


児童自身が最も「そう思う」と答えた割合が高いです。普段の生活で、また行事を通して、友達と仲良く協力できていると自信をもって答える姿にも嬉しく思います。

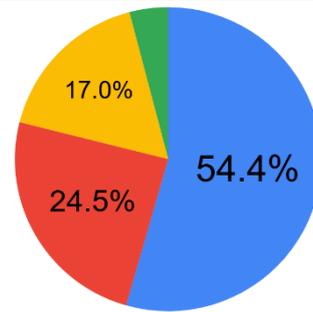
今後も、授業や行事を通して、自分と友達の良さを大切にする心を育てていきます。

⑩お子さんは、すすんで運動をしている。

保護者



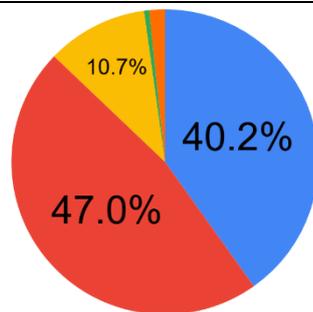
児童



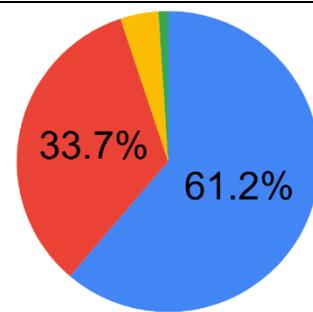
「ボール禁止の公園が多いので体育の時間が増えると良い。」「鉄棒の練習をしたいのに近くに公園がない。またボール遊びが不可で困る。」というご意見をいただきました。遊ぶ場に制限があり、すすんで運動できる環境にないことも要因となっていますが、体力向上について取り組むことは、本校の課題になっています。運動の楽しさを感じられるような体育の授業や教育活動を実践できるよう教員で研究していきます。

⑪学校は、体育的活動、保健指導の充実、食育の推進などを通して健やかな体を作る取組や指導を行っている。

保護者



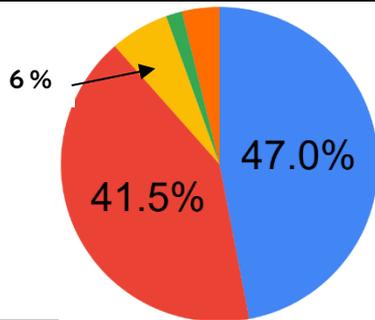
児童



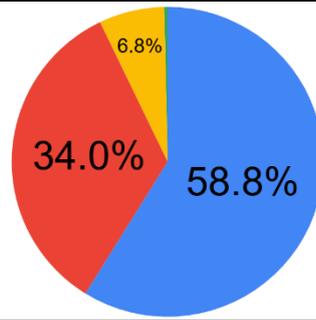
校医をお招きして「たばこの害の授業」「薬物乱用防止教室」などを行ったり、養護教諭が熱中症予防や鼻血の止め方などの指導をしたり、保健指導を行っています。また、給食では、行事食や郷土食を多く取り入れたり、食事と身体の健康が深く関わっていることを伝えたりするなど健康への関心をもたせてきました。⑩の内容とも関連し、さらに体育的活動を充実させるとともに、様々な取組を通して、日常生活において、健康や体づくりに向かう気持ちをもてるように指導の工夫を続けていきます。

②学校は、タブレットやプロジェクターなどの教育機器を活用している。

保護者



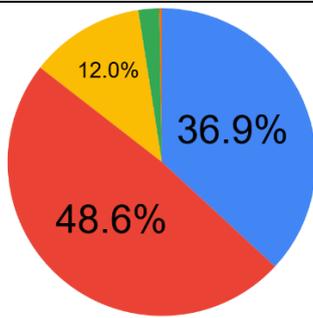
児童



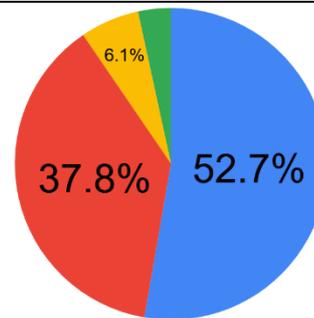
タブレットをドリルパークなどの個別に行う学習などのツールをして使うだけでなく、協働的に学ぶことができるコミュニケーションツールとして活用することができるよう、教員同士で情報共有や研修を重ねております。また、「タブレット端末に教科書の内容が入っていると、音読など家庭学習が助かる。ランドセルの軽量化にもつながる。」などのご意見もいただきました。調布市の施策と協調してすすめていきます。

③家庭では、児童用タブレット端末、スマートフォン、ゲーム機、iPad 等の ICT 機器や SNS のルールを定め、守らせている。

保護者



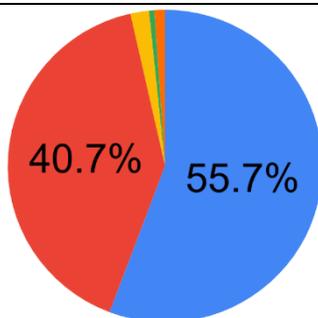
児童



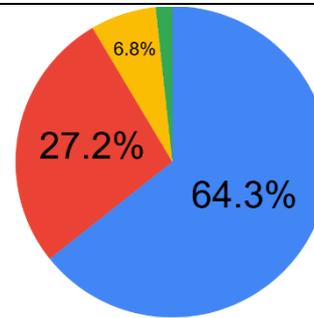
保護者の「そう思う」と答えた割合が昨年度 62%から 37%に下がりました。また、否定的意見が児童より保護者の割合の方が高く、児童は守っていると思っても保護者はそう感じていないということが分かります。「家庭では長時間タブレットを操作し、勉強時間や睡眠時間が減って、親としては非常に困っている。」とのお答えもいただきました。児童がルールを守る意識を高めていくことはもちろん、SNS ルールなど情報モラル教育も充実させていきます。

④教職員は、保護者からの連絡や相談に親身になって対応している。

保護者



児童

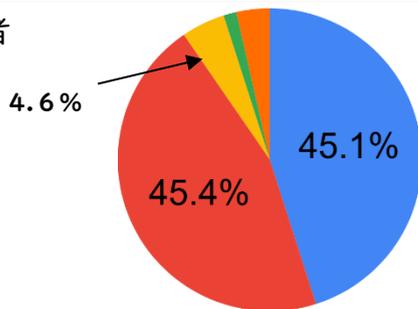


保護者の肯定的評価が一番高く、児童の「そう思う」と答えた割合についてもとても高いです。「担任の先生を含め先生方が温かく子供たちを見守ってくださっていてありがたく思っている。」「児童の雰囲気を見てみると、先生方の指導が行き届いているのだと感じている。」といったご意見も多数いただきました。

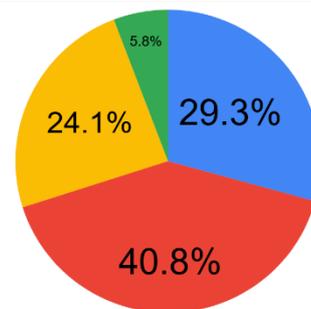
今後も教職員一同、児童に寄り添った対応をしてまいります。

⑮学校は、教室や廊下の環境を整えている。

保護者



児童



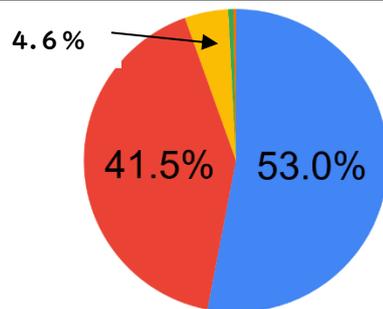
児童の否定的意見が一番多かった項目です。

「校舎が古く特にお手洗いが臭いと敬遠している様子がある。」という昨年度と同様の意見をいただきました。施設面での解決はすぐには難しいですが、教職員で日々安全点検を行い、修繕すべき箇所がありましたら、速やかに行っていきます。

また、「掃除をしっかりと行ってほしい。」とのご意見をいただきました。気持ちよく生活できるよう教職員で環境整備を行っていくとともに自分たちの教室を自分たちできれいに整えていくことの大切さについても意識を高めていきます。

⑯学校・保健・給食だよりやホームページ・「すぐーる」等によって、必要な情報を知ることができる。

保護者



肯定的評価が95%と非常に高いです。

「学校からのお知らせは、全て『すぐーる』にして欲しい。」「学校便りを早くいただきたい」「保護者会や授業参観の日時は早めに教えていただきたい。（終了予定時刻も含め）」という意見をいただきました。

4月当初にお配りしている年間行事予定や授業時間数については、基本的には変わりません。変更になる場合は、分かり次第すぐに「すぐーる」などでお知らせいたします。

また、児童への連絡にも関わる「学校便り」「給食便り」「保健便り」につきましては、今後も紙面での配布といたします。それ以外については、『すぐーる』での配布といたしますので、ご自身のスマートフォンでの確認をお願いいたします。

本アンケートの他にも、学芸会の保護者参観の運営について、混乱がありご指摘を受けました。次回の行事では、学年ごとにお待ちいただくスペースを設けると共に、事前の周知を徹底いたします。

いただいた多くの貴重なご意見を真摯に受け止め、改善に取り組んでいきます。また、今後も学校・家庭・地域の連携のもと、第一小学校の子どもたちが安全に健やかに成長することを第一に考え、信頼される学校づくりに取り組んでまいります。

引き続き、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。